経営比較分析表(令和4年度決算)

埼玉県草加市 シティパーキングアコス

3.000

2 500

2.000

1 500

1 000

500

当該値

平均値

103

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似施設区分 | 管理者の情報 |
|-------------|------------------|-----|-------------|--------|
| 法非適用 | 駐車場整備事業 | - | A 2 B 1 | 非設置 |
| 自己資本構成比率(%) | 種類 | 構造 | 建設後の経過年数(年) | |
| 該当数値なし | 都市計画駐車場 附置義務駐車施設 | 地下式 | 31 | |

| 立地 | 周辺駐車場の需給実態調査 | 駐車場使用面積(m) | |
|---------|----------------|-----------------------|--|
| 駅 | 無 | 23, 112 指定管理者制度の導入 | |
| 収容台数(台) | 一時間当たりの基本料金(円) | | |
| 474 | 300 | 利用料金制 | |

3. 利用の状況

①稼働率(%)

DNO

275. 9

153.8

R03

272. 2

163.5

グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 一 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和4年度全国平均

分析欄

[201.6]

R04

268.6

178.3

[10.556]

24, 240

17 293

1. 収益等の状況について

①について、前年と比較して約38%上昇している。 要因としては、コロナウイルスの影響が落ち着き、 駅前のにぎわいが創出されたことにより、駐車場の 利用も増加したものと思われる。

②③は、他会計からの繰入金がないため該当しな

④⑤については、過去4年間と比較して大きな減少 は無く、健全な値で推移している。

今後の方針としては、老朽化した設備の更新による 支出の増加が見込まれているため、運営コストの削 減や料金改定等の収入を増加させる取り組みを実施 する必要がある。

2. 資産等の状況について

⑥有形固定資産減価償却率について、当施設は地方 公営企業法非適用事業であるため、指標は算出され

⑦草加駅東口駅前広場は周辺と比較し、地価が最も

公営企業法非適用事業であるため指標は算出されな

業債残高が無いため指標は算出されない。

高く設定されている。 ⑨累積欠損金比率について、当施設については地方

⑩企業債残高対料金収入比率について、当施設は企

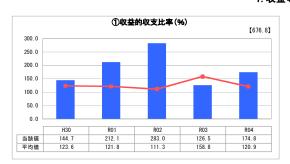
3. 利用の状況について

⑪稼働率について、当施設については類似施設平均 を大きく上回っていることから、駐車場施設として の需要は大きいと判断される。

しかしながら、今後については車需要の低下が見込 まれているため、駅前の商業施設と連携をして、利 用者を増やすための取り組みを検討する必要があ

1. 収益等の状況

[33]



③駐車台数一台当たりの他会計補助金額(円)

2 466



④売上高GOP比率(%)



350.0 300 0

250.0

200.0

150 0

100.0

50.0

当該値

平均値

280.4

184. 2

296. 2

184. 2

2. 資産等の状況

47.4

∧81 O

34.5

A 25 1

0.0

2 2





60.0

40.0

20.0

0.0

A 20 0

△40.0

△60.0

△80.0

△100.0

当該値

平均値

30. 9

8 9





全体総括

当施設は、草加駅東口第一種市街地再開発事業と併 せ「草加駅東口地下自動車駐車場」の建設事業が実 施され、駐車場整備が行われたものである。

これまでの収支については黒字であり、稼働率も安 定しているが、運用開始から30年以上が経過してお り、設備の老朽化が著しいことから、今後10年間の 設備更新費用が収入を上回ることが見込まれる。

料金改定や運営コストの削減・効率化を図り、駐車 場事業の収益性を向上させる必要がある。